

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

2年間の 振り返り 初期臨床研修

初期臨床研修医2名が2年間の研修期間を終えます。新たな道を歩む2名にそれぞれコメントをいただきましたのでご紹介します。

初期臨床研修医
市場 嶺二郎

初期臨床研修医
木村 英生

年 明けから整形外科での勤務が始まりました。私は研修医1年目の早い時期から整形外科志望と決めており、多くのことを上級医の先生方にご指導いただきながら充実した日々を過ごしております。しかしながら、初期臨床研修期間が残り少なくなり、4月から独り立ちすることへの焦りが日に日に大きくなっています。

2年間の初期臨床研修を振り返ってみると、どの科の研修も魅力的で毎日楽しかったように思います。どの科の先生方も親切にご指導くださり、知識や技術を身に付けることができたと感じています。特に、2年目の救急科研修では、これまでの研修で学んできたことを活かせたと感じました。

4月からは引き続き当院で整形外科医として勤務する予定です。まだまだ未熟ではありますが、皆さまに恩返しできるように日々精進していく所存です。2年間大変お世話になりました。そして今後ともよろしく願い申し上げます。

初 期臨床研修の2年間があっという間に終わりを迎えました。国家試験を通過して研修が始まりましたが、実際に臨床の現場に出るのは不安いっぱいでは分からないことばかりでした。また、初期研修では、1ヶ月ごとにいろいろな科をローテーションするので、少しわかるようになったところで次の科に変わってしまうという大変さもありました。

ただ、鳥取市立病院は指導熱心な先生が多く、たくさんのことを学ばせてもらいました。研修の2年間では経験できる症例も限られていますが、研修医の勉強会やレクチャーがあったり、珍しい症例があれば先生が声をかけて教えてくださったりと自分が実際に経験したことのない症例も勉強できました。

4月からは別の病院で以前より志望していた産婦人科の専攻医として働き始めます。今までは上級医の先生に見守られながら診療を行ってきたので不安もありますが、初期研修で学ばせていただいたことを活かしながら頑張っていきたいと思います。

ご協力
ありがとう
ございました

令和4年度

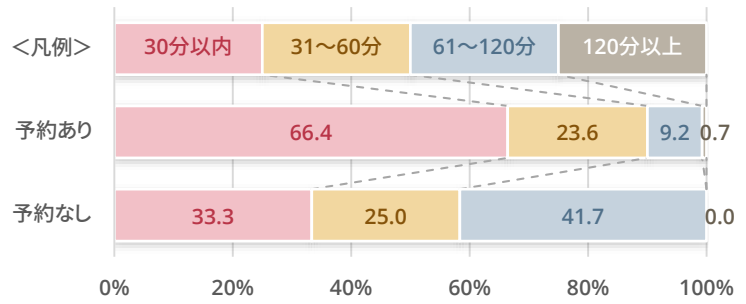
外来患者アンケート結果

外来受診された患者さんを対象に、アンケートのご協力をお願いしました。お忙しい中ご回答いただきありがとうございます。集計結果をまとめましたのでご報告します。この結果を踏まえ、職員一同、よりよい診療サービスの提供につなげてまいります。

実施期間 令和4年 10月26日(水)～11月1日(火)
回答者数 438人/462人
回収率 94.8%

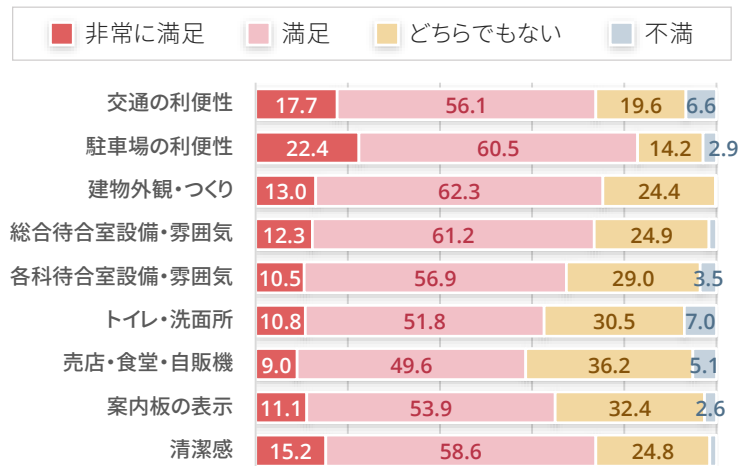
診察待ち時間について

30分以内に診察室にご案内させていただけた患者さんは、予約ありでは66.4%、予約なしでは33.3%という結果でした。しかしながら、予約をされていても1時間以上待たれた方が10.0%いらっしゃいました。診察の状況等により、どうしても待ち時間が発生してしまう場合がありますが、現在の状況を説明させていただくなど工夫してまいります。



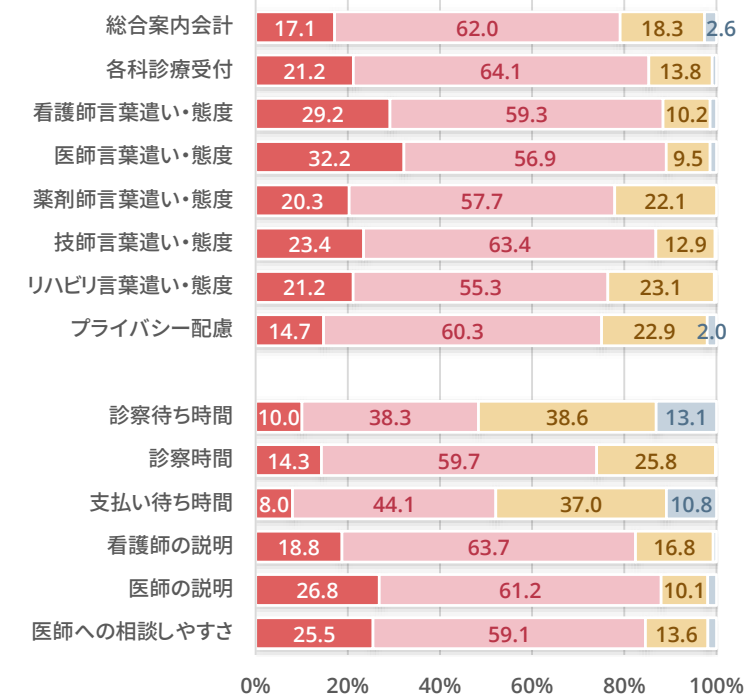
施設面満足度について

概ね70%の方に満足という回答をいただきましたが、案内表示の分かりにくさなど、改善を求められている項目もありました。今後改善に向けて検討し、可能な限り対応していきたいと考えています。



接遇面満足度について

「言葉遣いや態度」について、概ね80%～90%の方に満足という回答をいただきましたが、職種間に差もあり、今後とも当院の基本理念でもある「心温まる病院」と感じていただけるよう努力してまいります。またプライバシーへの配慮についても、考慮してまいります。



診療サービス満足度について

医師・看護師の説明、医師への相談しやすさについては、80%以上の方から、満足という回答をいただきました。しかしながら、「診療待ち時間」「支払い待ち時間」については、低い結果となりました。待ち時間の短縮について、更なる対策の検討を進めてまいります。

医師を目指す生徒・医学生
およびそのご家族向け

鳥取市立病院 医師奨学金制度

奨学生募集 について

この制度は、将来鳥取市立病院で医師として勤務しようとする医学生に奨学金を貸与することで、医学生の修学を支援し、鳥取市立病院に必要な医師の確保を図ることを目的としています。

この趣旨に基づき、令和5年度の奨学生を下記のとおり募集します。

お問い合わせ

鳥取市立病院 教育研修センター
〒680-8501 鳥取市的場1丁目1番地
TEL. 0857-37-1522(代表)
FAX. 0857-37-1553

募集人数
及び学年

1年生 2名

2年生 2名

3年生 2名

4年生 募集していません

5年生 2名

6年生 2名

募集期間

令和5年4月3日(月)～4月28日(金) 消印有効
※貸与決定者が募集定員になり次第終了します。

奨学金
返還の免除

この奨学金は、奨学金の貸与期間に応じて、次の条件を満たせば、返還が全額免除されます。

貸与を受けた期間
(貸与を開始する学年)

当院で
初期臨床研修

当院で常勤医師として勤務する年数

6年間(1年生)

2年間

5年間

5年間(2年生)

2年間

4年間

4年間(3年生)

2年間

3年間

3年間(4年生)

2年間

2年間

2年間(5年生)

2年間

1年間

1年間(6年生)

2年間

その他応募要件
などの詳細は、
当院ホームページ
をご覧ください。



例) 新1年生から6年間貸与を受けた場合、初期臨床研修を当院で行い、その後5年間常勤医師として勤務すると全額返還免除となります。

当院からの

お知らせ

引き続き 病院内はマスク着用をお願いします

令和5年3月13日から、マスク着用は個人の判断が基本となりますが、重症化のおそれがある方への感染防止のため、病院内では今までどおりマスクの着用をお願いいたします。